

パソコンなどのお役立ち情報です！



Information Point !

意外と知られていないお得な情報や
今ICT業界で話題になっている事をご紹介します！！

ワンタイムパスワードをご存じですか？



最近ネットバンキングなどで取り入れられているワンタイムパスワード。聞いた事はあっても、なかなか利用するまでには至っていない方も多いかも。そこで今回はワンタイムパスワードについて簡単にお伝えしたいと思います。



パスワードはどうやって盗まれる？

- ・総当たり攻撃
自転車のワイヤーロックで0000～9999まで全てのパターンを試すようにアルファベットや数字などを組み合わせてパスワードの解除を試す方法
- ・辞書攻撃
総当たりでは時間がかかるため人が良く使うパスワードを「辞書」の様に保存しておき、その内容を使ってパスワードの解除を試す方法

2015年に最もよく使用されたパスワード トップ10

1位	123456	2位	password	3位	12345678	4位	qwerty
5位	12345	6位	123456789	7位	football	8位	1234
9位	1234567	10位	baseball				

他にも色々な手法がありますが、共通する対策は・・・。

『長く複雑なパスワードを定期的に変更する』となりますが、ちょっと面倒ですよ。

ワンタイムパスワードって？

簡単に言い表すと、「解読する時間を与えない様、数分から10分間程度のみ利用可能で、1回限りログインが出来る使い捨てのパスワード」の事です。

また、相手方から発行されたワンタイムパスワードを使用して接続を行う仕組み全体の事を表す場合もあります。

パスワード発行のやり方によりいくつかの方法があります。

- ・SMS方式
接続時にパスワードが事前に登録したメールやSMSに送られてくる方式
- ・時刻同期方式
接続時の時刻を元に事前に配布されたパスワード発行用の機械やアプリ(トークン)にパスワードを表示する方式

①タイムリミットのある1回限り有効なパスワードを発行



②発行されたパスワードで接続

トータルセキュリティが大切

たとえワンタイムパスワードを利用したとしても100%安全なパスワードはありません。サーバーとの通信を中継し、最終的に接続を乗っ取る「中間者攻撃」や、なりすましメールでの「フィッシングサイト誘導」、ワンタイムパスワードを受け取るメールアドレスの「受信パスワード窃取」など色々とセキュリティを破る方法はあるようです。

パスワードへの対応だけでなくウイルス対策ソフトやファイヤーウォールの導入などパソコンやネットワーク全体での対策が大切と言う事ですね。

